

授 業 科 目 名	自然科学概論Ⅱ	選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目					
サブ タイトル	現代科学技術に関する諸問題		担当者	近藤 充輔		
講義概要	<p>【概要】 20 世紀以降の科学技術の進歩は目覚ましいものがある。本講義では、20 世紀以降の自然科学・テクノロジーの発展の推移を概観し、さらに、現代科学技術の豊かで文化的な恩恵と裏腹な関係にある、労働災害や職業病、資源・エネルギーの枯渇、地球温暖化等の諸問題に目を向け、その解決の方策について論究する。</p> <p>【到達目標】 現代科学技術の歴史的な推移を理解し、それらが内包する諸問題とその解決策について説明できる。</p>					
履修条件	出席を基本条件とする。					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】プリントなどを配布する。</p> <p>【参考書】特になし</p>					
授業回数	内容					
1	ガイダンス、科学技術の推移					
2	20 世紀の科学 (1)					
3	20 世紀の科学 (2)					
4	20 世紀の科学テクノロジー					
5	現代科学技術のジレンマ					
6	前半のまとめ (テスト)					
7	労働災害と安全管理					
8	職業病と労働衛生管理					
9	資源・エネルギー (1)					
10	資源・エネルギー (2)					
11	原子力の利用 (1)					
12	原子力の利用 (2)					
13	新エネルギー					
14	科学技術と社会					
15	総括 (テスト)					
評価方法	レポート、小テスト等の結果で評価					
評価基準	上記授業単元の内容について、理解を深め適切に表現できた者を「A」とし、理解や表現に一部不明確な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」する。単元の内容について、理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	特になし					